

労災かわらばん 2014

—初夏号—

Vol.40 発行日/平成26年5月27日 編集/釧路労災病院新聞局

新任のご挨拶 院長 野々村克也



平成26年4月1日より、当院長を命ぜられました野々村克也です。着任にあたり、自己紹介と抱負を述べさせていただきます。

私は札幌出身で、札幌東高等学校卒業後、北海道大学医学進学課程に入学しました。入学後に医学部サッカー部へ入部しましたが、当時の主将は前院長の草野先生でありました。以後サッカー、麻雀、撞球など学問と関係のない学生生活を満喫し、学生結婚もし、6年のところ7年かけて医学部を卒業しました。直ちに、北海道大学泌尿器科に入局し（釧路泌尿器科クリニックの久島貞一先生は同期で一緒に入局しました）、苫小牧市立病院1年9ヶ月、旭川医大1年、米国NIH（国立衛生院）1年以外は良くも悪くもこの40年間北海道大学のキャンパスで過ごしました。

専門は泌尿器科学の中でも小児泌尿器科学、泌尿器内分泌学などというべきもので、先天性腎尿路異常や性分化疾患を中心とした患児の形成術を多く経験させていただきました。勿論、大学ですので、あらゆる泌尿器科疾患の診療・手術にも携わってきましたので、立场上オールマイティと云わせて下さい。週一度程度、外来に出てみようと思っております。泌尿器科に

関することでしたら、がん、排尿異常、腎移植等、どんな相談にも応じますので宜しくお願い致します。手術に関しては、北大退職を機にメスを握るのほうも止めようと思つて来ましたが、泌尿器科の佐々木先生、村橋先生のお手伝い程度で少しかればよいかなと考えております。

教育に関しては、医学部教務委員長の経験があり、医学教育はどうあるべきか、あるいは文部科学省と厚生労働省の縦割り政策の乖離などを勉強しましたので、研修医・大学院生の教育は勿論、看護学生の教育にも少しお役に立てるかもしれません。本音は、もう教育から解放されると喜んでいたので、看護専門学校で今まで勉強したことのない分野の授業を担当することになっており（？）、少し戸惑っております。

研究は医学・医療の発展に貢献するばかりでなく、自己を啓発し科学的な目を養うためにも大切なパートであります。若き医師・看護師など全てのメディカルスタッフは上司・先輩の指導のもと、少なくとも1つのテーマについて研究する姿勢を保つてほしいと思います。現在、ノバルティスバルサルタンのCOIの問題、STAP細胞の問題などが世間を賑わしていますが、一人ひとりが倫理性を保ち研究に打ち込む際には、陰に積極的に応援したいと思っておりますので一言声をかけて下さい。日本全体の医療を鑑みると、我が国の少子高齢化社会にあって医療に対する慢性的な社会経

済的圧力が様々な形で病院運営を脅かしております。特に、地域医療は医師不足に代表される種々の問題を抱えております。一方、ここ10年をみても医療の質、内容は大きく様変わりしており、それらに対応可能な医療を展開していかなければなりません。喫緊の課題として、地域・地域のニーズに答えるべく、病院のハードを含めた再開発の必要性を感じております。皆さんの知恵を結集して、内容的にも最新の医療をリードするような病院を創りましょう。ご協力をお願い致します。

病院長の責務は、大学における教室運営と同様、全職員が一丸となって十分力を発揮できるような環境を整えることが第一と承知しております。全職員が同じ目標に向かって進めば大きな力を発揮致します。しかしながら、量子力学の権威であるシュレジンガーが「生命とは何か？」で言っているように、「nの法則（nが一定の方向に動く時、その√はあらゆる方向に動く。職員625人いたら25人）は社会の常であり、そこに大なり小なりの齟齬が生じます。このような事態は我々の組織にも当てはまると私は思っております。職員の皆様にはお互いの部署の連携・協調を今まで以上に強固にし、患者さんに質の高い医療を提供するという目標に向かい、笑顔を忘れず心を一にして働くようお願い致します。最終的に、当院の発展を通じて釧路地域の皆様が明るく元気に暮らし、生活の質を高め、地域全体が活性化していくことに繋がることが願っております。腰を据えて取り組んでいきたいと思っております。皆様のご指導、ご協力を重ねてお願い致します。

労災病院ドクター紹介 Vol. 32

- ①職種 ②出身地 ③専門・得意分野 ④簡単な自己紹介・患者さんへ



おかだ こうへい 岡田 耕平 先生

①第2血液内科部長 ②芦別市 ③血液内科 ④8年ぶりに釧路へ戻って参りました。専門は血液内科です。釧路をはじめ道東の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。



くどう たいき 工藤 大樹 先生

①消化器内科副部長 ②青森県 ③消化器内科 ④今年度よりお世話になります。釧路は初めてですが地域の医療に少しでもお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願い致します。



こばやし よしみつ 小林 良充 先生

①消化器内科副部長 ②岩見沢市 ③内科・消化器内科・腫瘍内科 ④ご無沙汰して参りました。4年ぶりに戻って参りました。皆様に、また道東の医療に貢献できるよう精進いたしますので、よろしくお願いいたします。



なかじま まさひと 中島 正人 先生

①内科医師 ②札幌市 ③内科・消化器内科 ④平成26年4月より勤務させて頂いております。釧路の地域医療に貢献できるよう微力ながら携わっていきたく思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。



しも の じょうじ 下埜 城嗣 先生

①血液内科医師 ②東京都 ③内科・血液内科 ④平成26年4月より勤務させて頂いております。微力ではありますが、貢献できるようにがんばります。



すずき かずはる 鈴木 和治 先生

①内科医師 ②釧路市 ③内科 ④地元である釧路で内科医としてスタートをされることを誇りに思っています。道東地域の医療に貢献できるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



すずき たかし 鈴木 崇史 先生

①外科医師 ②札幌市 ③消化器外科・一般外科・乳腺外科 ④この春より当院外科医師として勤務させて頂いております。知識と技術と経験を総動員して皆さんの力となります。宜しくお願い致します。



みやおか よういち 宮岡 陽一 先生

①外科医師 ②香川県高松市 ③一般外科 ④今年4月より外科で勤務しております。地域医療に貢献できるように精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。